

第80回 東北水泳大会
第73回 東北高等学校選手権水泳競技大会
第93回 日本高等学校選手権水泳競技大会予選会
実施要項 [競泳]

1. 主 催
(公財) 日本水泳連盟 東北高等学校体育連盟 青森県教育委員会 東北水泳連合
2. 共 催
青森市 青森市教育委員会 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ青森市実行委員会
3. 後 援
青森県 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会 (公財) 青森県スポーツ協会
(一財) 青森市スポーツ協会
4. 主 管
(一社) 青森県水泳連盟 東北高等学校体育連盟水泳専門部 青森県高等学校体育連盟
5. 期 日
令和7年7月18日(金) ～ 7月20日(日)
6. 会 場
新青森県総合運動公園マエダアリーナ 50m プール (公認 50m 10レーン)
〒039-3505 青森県青森市宮田高瀬 2-2
7. 開 会 式
令和7年7月17日(木) 午後4時(監督者会議終了後)
8. 競技種目 別紙(競技順序も別に定める)
9. 参加申込
 - (1) 申込手順
高校の部 大会コード 0225702 「第80回 東北水泳大会(高校の部)」を使用して、別紙エントリー指示手順書に従い、エントリー種目・申込み記録の登録を行い、以下の書類を郵送すること。
一般の部 大会コード 0225703 「第80回 東北水泳大会(一般の部)」を使用して、別紙エントリー指示手順書に従い、エントリー種目・申込み記録の登録を行い、以下の書類を郵送すること。
＜申込書類＞
 - ①競技会申込集計表
 - ②個人種目申込一覧表
 - ③リレー種目申込一覧表(リレー参加校のみ)
 - ④東北水泳大会「申込送付書」……………2部送付(1部はコピーを送付のこと)
参加料等の振込終了後、「振込依頼書」のコピーを貼付欄に貼付すること。
 - (2) 申込締切
令和7年6月26日(木) 正午必着
 - (3) 申 込 先
〒036-8550 青森県弘前市蔵主町 7-1
青森県立弘前中央高等学校 成田 健 宛
Tel0172-35-5000 Fax0172-32-1659
 - (4) 参 加 料
個人 1種目につき 2,000円
リレー 1種目につき 3,000円

【振込先】

青森みちのく銀行 油川支店 普通 口座番号 1069454

青森県高体連水泳専門部 部長 遠藤 剛

★ 振り込み手数料は参加者負担でお願いします。

学校名(一般は県名)の最初に日本水泳連盟団体登録番号をつけてください。

例) 02011 ヒロサキチュウオウ 02Z01 アオモリケン ※〇〇県立は省略してください

- 1 0. 宿泊・弁当申込
別紙「東北水泳大会宿泊・弁当申込要項」により、必ず東武トップツアーズ株式会社青森支店に申込みこと。
- 1 1. 総合成績決定方法
総合成績は、高校・一般の得点を合計し、その得点の多い県ごとに順位を決定する。
ただし、同点の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。
- 1 2. 表 彰
- (1) 個人表彰
各種目（リレーを含む）1 位から 3 位まで表彰し、賞状・メダルを授与する。
ただし、高校の部は 6 位まで賞状を授与する。
 - (2) 団体表彰
高校の部は、学校対抗男子・女子それぞれ 1 位から 3 位まで表彰し賞状を授与する。
4 位から 6 位には賞状を授与する。
 - (3) 特別表彰
 - ① 高校男子 4 × 2 0 0 m フリーリレー優勝チームに針生杯（持回り）を授与する。
 - ② 高校女子 4 × 1 0 0 m メドレーリレー優勝チームに逸見杯（持回り）を授与する。
 - ③ 高校女子 4 × 1 0 0 m フリーリレー優勝チームに瀬川杯（持回り）を授与する。
 - ④ 高校男子・女子の優秀選手にそれぞれトロフィーを授与する。
- 1 3. 代表者会議
- (1) 日 時 令和 7 年 7 月 1 7 日（木）午後 3 時（受付は午後 2 時 3 0 分から行う。）
 - (2) 場 所 新青森県総合運動公園マエダアリーナ 50m プール南側観覧席
〒039-3505 青森県青森市宮田高瀬 2 2-2
 - (3) 出席者 各県監督または各学校顧問職員に限る。（選手・マネージャーの出席を禁じる）
- 1 4. プログラム・ランキング表 1 部 2, 0 0 0 円
- (1) 全てのチームは、申込集計表に記載の参加人数分、ランキング付きプログラムを購入すること。
 - (2) 上記以外に希望があれば、プログラムを予約販売する。
- 1 5. 連絡事項
- (1) 開会式は、各県 1 1 名（団長・男子 5 名・女子 5 名）とする。
 - (2) 前年度の「高校男子の優勝旗及び優勝杯・高校女子の優勝杯・針生杯・逸見杯・瀬川杯」は、必ず持参のこと。開会式でレプリカを贈呈する。
 - (3) 選手の棄権については、2025 年度（公財）日本水泳連盟競技会要項の規定を準用する。
 - ① 予選レースを棄権する場合は、予め速やかに「棄権届」をリゾリューションデスクに提出すること。
また、不慮の棄権の場合も必ず「棄権届」を提出すること。
 - ② 決勝レース進出資格者が棄権する場合は、日水連競技会要項の規定による棄権料を納入のこと。
棄権届・棄権料は、当該レース 1 時間前までに提出すること。
 - (4) 大会期間中のプール開放時間は代表者会議で連絡する。
- 1 6. 認 知 書
- (1) 各県高体連水泳専門部は、予選会終了後、認知書（1 通）を作成すること。
 - (2) 認知書と大会バックアップを各県予選会終了後 3 日以内に事務局宛てに電子メールで送付すること。
- 1 7. 事 務 局 第 7 3 回東北高等学校選手権水泳競技大会 事務局
〒036-8550 青森県弘前市蔵主町 7-1 青森県立弘前中央高等学校
成 田 健 宛
TEL0172-35-5000 Fax0172-32-1659
kswim02master@gmail.com
- 1 8. その他 今後の連絡については、青森県高体連水泳専門部ホームページに資料を掲載する。
(URL : <https://kswim02.com>)

＜ 高等学校の部 ＞

1. 競技方法 学校対抗とする。

2. 競技種目

	男子（16種目）						女子（16種目）				
自由形	50m	100m	200m	400m	1500m		50m	100m	200m	400m	800m
平泳ぎ		100m	200m					100m	200m		
背泳ぎ		100m	200m					100m	200m		
バタフライ		100m	200m					100m	200m		
個人メドレー			200m	400m					200m	400m	
フリーリレー				4×100m	4×200m					4×100m	4×200m
メドレーリレー				4×100m						4×100m	

3. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、2025年度（公財）日本水泳連盟競技者登録を完了した者に限る。
- (3) 年齢は、平成18（2006）年4月2日以降に生まれた者とする。
ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チーム編成において、全日制、定時制、通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 第1学年を除き、在学1年未満の者は参加を認めない。なお、第1学年でも学年の途中で編入した者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準じる。）
ただし、一家転住などやむを得ない場合は各県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び各県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 各県高等学校体育連盟水泳専門部及び（公財）日本水泳連盟加盟団体（以下高体連及び加盟団体）主催の各県予選会で、各種目決勝第8位までの入賞者（チーム）及び予選・決勝を問わず日本高等学校選手権大会の標準記録を突破した者（チーム）は、高体連及び加盟団体の推薦を経てその種目に出場できる。
ただし、男子 1500m 自由形・女子 800m 自由形においては、各県予選会決勝で下記標準記録を突破しなければならない。

★ 男子 1500m 自由形 … 18 分 19 秒 14 以内
★ 女子 800m 自由形 … 10 分 48 秒 08 以内

また、全ての種目において、決勝における正当な理由のない棄権者の参加は認めない。
- (9) フリーリレーは決勝で泳いだ4名＋補欠2名、メドレーリレーは決勝で泳いだ4名＋補欠4名まで申込むことができる。その全員が各県予選会に参加していることを条件とする。ただし、競技の際は個人種目に出場する者と交代させることができる。
- (10) 選手が国際大会などの代表に選ばれ、各県予選会に出場できない場合は各県予選会を免除する。
ただし、当該学校長は、その理由書を当該県委員長に提出すること。なお、このことに関する出場措置は次のように行う。

① 各県予選会不出場、東北大会出場の場合は、各県予選会8位以内＋派遣選手とする。
② 各県予選会出場、東北大会不出場の場合は、繰り上げを行い東北大会の出場者を8名以内とする。
- (11) 参加資格の特例は、全国高校総体参加資格に準ずる。

4. 参加制限

1校1種目3名以内、1名2種目以内とする。ただし、リレー種目は除く。

5. 選手権校決定方法

個人種目は、1位8点、2位7点…8位1点とし、リレー種目は、1位16点、2位14点…8位2点とする。同順位の場合はその順位の得点をそれぞれに与える。

総合得点の最も多い学校を優勝校とする。

総合得点と同じ場合は、次の順序に従い順位を決定する。

- (1) リレーによる得点の多い学校
- (2) 入賞者の多い学校（リレーは4として計算する）
- (3) 1位の数
- (4) 2位の数（以下、8位までこれに準ずる）

6. 全国大会への参加資格

- (1) 本大会において、各種目決勝3位までの入賞者及び入賞チーム。
- (2) 本大会において、予選及び決勝を問わず全国大会の標準記録を突破した者及びチーム。
なお、同タイムを含む。

- <注1> 個人種目では、必ずフラットレースで標準記録を突破しなければならない。
途中時間やリレーの第1泳者による正式時間の記録では、標準記録の突破とは認められない。
- <注2> 各県大会での記録で出場することは認められない。
- <注3> 決勝における正当な理由のない棄権者の参加は認めない。
- <注4> フリーリレー・メドレーリレーは、地域大会における予選・決勝で出場資格を得たメンバーの中から4名と、別に補欠を1名申し込むことができる。その全員が地域大会に参加していることを条件とする。
ただし、競技の際は個人種目に出場する者と交代させることができる。
- <注5> 全国大会のエントリータイムは、地域大会の予選・決勝のうちで速いタイムとする。但し、(1)に該当し予選・決勝とも標準記録を突破することなく出場資格を獲得した場合は、決勝での記録とする。
- <注6> 諸条件等により競技が実施できなかった場合は、全国高等学校体育連盟水泳専門部の確認事項に基づき、都道府県大会の記録を公認し、その記録によって全国大会の出場者を決定する。なお、競技実施の可否等については、関係各所や総務委員会において判断する。

7. 各県特別措置

地域大会において、全国大会の出場資格を得なかった県は、男女各1名1種目のみ出場資格者として各県の高体連及び加盟団体で推薦することができる。

出場資格者の男女一方が欠けている場合は、欠けている方について1名1種目を推薦することができる。

- <注1> 推薦は、自由形・背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライの100m・200m及び200m個人メドレー・50m自由形の種目の中から、地域大会において全国大会の標準記録に最も近い記録の者とする。

8. 全国大会開催都道府県特別措置

開催都道府県で、自由形・背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライの100m・200m及び200m個人メドレー・50m自由形の種目において出場権を得られなかった場合は、地域大会の上記該当種目に出場した最上位の男女各1名を、大会出場者として開催都道府県の高体連及び加盟団体で推薦することができる。

9. 全国大会特別出場措置

選手が国際大会などの代表選手に選ばれたため、予選会に出場することができない場合は、予選会への出場を免除する。リレー種目についても、予選会において代表選手がチームの一員として出場し、全国大会標準記録を突破しているチームと認められた場合、同様の措置を適用する。

ただし、その選手の所属する当該校長は、理由書を当該県委員長に提出すること。

このことに関する出場措置は次のとおりとする。

①個人種目について

- (1) 予選会不出場、全国大会出場の場合は、地域大会3位まで＋派遣選手とする。
- (2) 予選会出場、全国大会不出場の場合は、繰り上げを行い地域大会の出場者を3名とする。

②リレー種目について

- (1) 当該年度（4月2日以降）長水路の公式記録を採用する。（各個人の合計記録は認めない。）
- (2) チームとしては、都道府県予選会、地域大会には出場する。地域大会の記録を優先し、突破できなかった場合に適用する。（代表選手が出場した場合は除く。）

<注> 該当選手が所属する学校は、各都道府県大会の予選から、代表選手を参加制限の人数の中に含めなければならない。

10. その他

- (1) 出場選手は必ず引率責任者によって引率され、引率責任者は選手の行動に対して責任を負うものとする。
引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された【部活動指導員】（学校教育法施行規則78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高体連会長に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は校長が定める指導者とし、それが外部指導者の場合は障害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

< 一般の部 >

1. 競技方法

県対抗とし、全てタイム決勝とする。

2. 競技種目

	男子 (8 種目)			女子 (8 種目)	
自由形	50m	100m		50m	100m
平泳ぎ		100m			100m
背泳ぎ		100m			100m
バタフライ		100m			100m
個人メドレー		200m			200m
フリーリレー		4×50m			4×50m
メドレーリレー		4×50m			4×50m

3. 参加資格

- (1) 一般社会人は、令和7年度（公財）日本水泳連盟競技者登録を完了した者に限る。
- (2) 大学生は、令和7年度（公財）日本水泳連盟競技者登録を完了した者で、出身高校の県選手として出場できる。
- (3) 国立高専は、令和7年度（公財）日本水泳連盟競技者登録を完了した者で、4年生、5年生に限る。
- (4) 上記(1)～(3) いずれの場合も、各県水泳連盟が出場を認めた者に限る。

4. 参加制限

1 県 1 種目 2 名以内、1 名 2 種目以内とする。ただし、リレー種目は除く。

5. 順位決定

各種目、1 位 7 点、2 位 5 点、3 位 4 点 …… 6 位 1 点を与え、合計得点の最も多い県を優勝とする。

同順位の場合は、その順位の得点をそれぞれに与える。

同点の場合は、次の方法により決定する。

- (1) リレーによる得点の多い県
- (2) 入賞者の多い県（リレーは 4 として計算する）
- (3) 1 位の数
- (4) 2 位の数（以下 6 位までこれにならう）

競 技 順 序

第 1 日 7 月 1 8 日 (金)					第 2 日 7 月 1 9 日 (土)				
NO	種 目		区分	時 刻	NO	種 目		区分	時 刻
1	高校女子	200m 平泳ぎ	予選	9:30	25	高校女子	200m 自由形	予選	9:30
2	高校男子	200m 平泳ぎ	予選		26	高校男子	200m 自由形	予選	
3	高校女子	50m 自由形	予選		27	高校女子	200m 背泳ぎ	予選	
4	高校男子	50m 自由形	予選		28	高校男子	200m 背泳ぎ	予選	
5	高校女子	400m 個人メドレー	予選		29	高校女子	100m バタフライ	予選	
6	高校男子	400m 個人メドレー	予選		30	高校男子	100m バタフライ	予選	
7	高校女子	400m 自由形	予選		31	高校女子	200m 個人メドレー	予選	
8	高校男子	400m 自由形	予選		32	高校男子	200m 個人メドレー	予選	
9	高校女子	200m バタフライ	予選		33	高校女子	800m 自由形	予選	
10	高校男子	200m バタフライ	予選		34	高校男子	1500m 自由形	予選	
11	高校女子	4×100m フリーリレー	予選		35	高校女子	4×100m メドレーリレー	予選	
12	高校男子	4×100m フリーリレー	予選		36	高校男子	4×100m メドレーリレー	予選	
13	高校女子	200m 平泳ぎ	決勝	37	一般女子	100m 背泳ぎ	タイム決勝	18:00	
14	高校男子	200m 平泳ぎ	決勝	38	一般男子	100m 背泳ぎ	タイム決勝		
15	高校女子	50m 自由形	決勝	39	一般女子	100m 自由形	タイム決勝		
16	高校男子	50m 自由形	決勝	40	一般男子	100m 自由形	タイム決勝		
17	高校女子	400m 個人メドレー	決勝	41	一般女子	200m 個人メドレー	タイム決勝		
18	高校男子	400m 個人メドレー	決勝	42	一般男子	200m 個人メドレー	タイム決勝		
19	高校女子	400m 自由形	決勝	43	高校女子	200m 自由形	決勝		
20	高校男子	400m 自由形	決勝	44	高校男子	200m 自由形	決勝		
21	高校女子	200m バタフライ	決勝	45	高校女子	200m 背泳ぎ	決勝		
22	高校男子	200m バタフライ	決勝	46	高校男子	200m 背泳ぎ	決勝		
23	高校女子	4×100m フリーリレー	決勝	47	高校女子	100m バタフライ	決勝		
24	高校男子	4×100m フリーリレー	決勝	48	高校男子	100m バタフライ	決勝		
		(終了予定)	18:15	49	高校女子	200m 個人メドレー	決勝		
				50	高校男子	200m 個人メドレー	決勝		
				51	一般女子	4×50m メドレーリレー	タイム決勝		
				52	一般男子	4×50m メドレーリレー	タイム決勝		
				53	高校女子	4×100m メドレーリレー	決勝		
				54	高校男子	4×100m メドレーリレー	決勝		
							(終了予定)		
							18:00		

標準記録

第3日 7月20日(日)				種目 距離 男子 女子			
N0	種目	区分	時刻	自由形	50m	24.09	27.15
55	高校女子 100m 自由形	予選	9:30	100m	★ 52.32	★ 58.59	
56	高校男子 100m 自由形	予選		200m	★ 1:53.94	★ 2:06.81	
57	高校女子 100m 背泳ぎ	予選		400m	4:03.27	4:26.41	
58	高校男子 100m 背泳ぎ	予選		800m	-----	9:11.13	
59	高校女子 100m 平泳ぎ	予選		1500m	16:14.25	-----	
60	高校男子 100m 平泳ぎ	予選		背泳ぎ	100m	★ 58.64	1:05.08
61	高校女子 4×200m フリーリレー	予選		200m	★ 2:07.94	2:19.56	
62	高校男子 4×200m フリーリレー	予選		平泳ぎ	100m	1:04.42	1:12.84
63	一般女子 50m 自由形	タイム決勝		200m	2:19.22	2:35.71	
64	一般男子 50m 自由形	タイム決勝		バタフライ	100m	56.03	1:02.68
65	一般女子 100m バタフライ	タイム決勝		200m	2:04.05	2:18.19	
66	一般男子 100m バタフライ	タイム決勝		個人メドレー	200m	★ 2:07.41	2:22.05
67	一般女子 100m 平泳ぎ	タイム決勝		400m	4:33.44	5:02.11	
68	一般男子 100m 平泳ぎ	タイム決勝		フリーリレー	4×100m	★ 3:35.47	4:02.26
69	高校女子 800m 自由形	決勝		4×200m	7:52.81	8:45.98	
70	高校男子 1500m 自由形	決勝		メドレーリレー	4×100m	★ 3:56.48	4:26.16
71	高校女子 100m 自由形	決勝		<★は 2024 年度より改訂>			
72	高校男子 100m 自由形	決勝					
73	高校女子 100m 背泳ぎ	決勝					
74	高校男子 100m 背泳ぎ	決勝					
75	高校女子 100m 平泳ぎ	決勝					
76	高校男子 100m 平泳ぎ	決勝					
77	一般女子 4×50m フリーリレー	タイム決勝					
78	一般男子 4×50m フリーリレー	タイム決勝					
79	高校女子 4×200m フリーリレー	決勝					
80	高校男子 4×200m フリーリレー	決勝					
		閉会式 (終了予定)	16:30				

※時刻は、予定